

平成22年11月1日

【報道関係者各位】

データアクセス株式会社(代表取締役:香西 省治、本社:豊島区東池袋1-47-3 17山京ビル8階、2004年12月設立、以下当社)は、システムを複数台のノード(サーバ)で構成して、システム故障を自動検出し、正常動作するノードでサービスを引き継いで高可用性<sup>(\*)</sup>を実現するソフトウェア「DBC/APKeeper(ディービーシー・エーピーキーパー)」の販売を11月1日から開始しました。

「ディービーシー・エーピーキーパー」は当社開発の製品で、当社独自技術により、2ノード以上のN台のノードで、1台運用/N-1台待機の構成(図1)や、N台運用の構成(図2)の両方の高可用性を実現するシステムを低価格で実現します。仮想化環境にも対応しています。

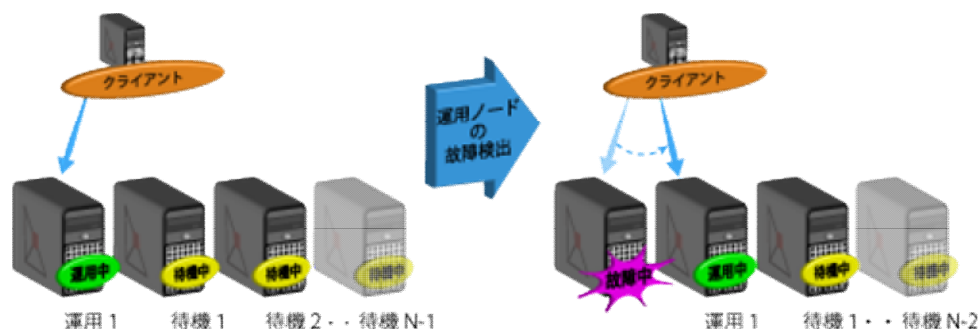


図1 1台運用/N-1台待機の高可用性システム構成

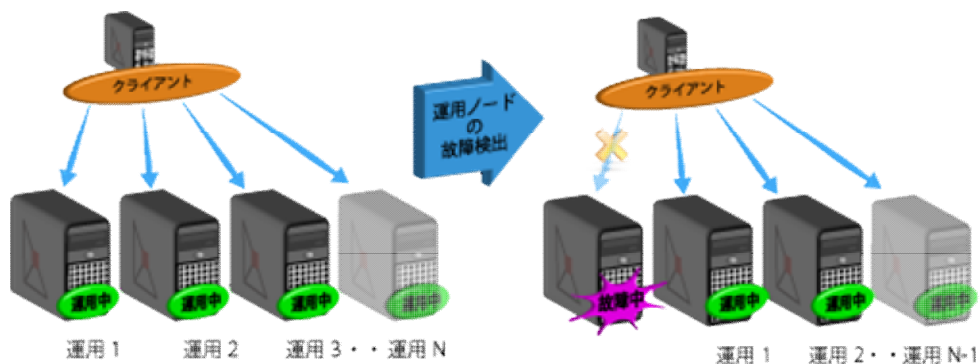


図2 N台運用の高可用性システムの構成

「ディービーシー・エーピーキーパー」が検出するシステム故障は、各ノードのハードウェア的な故障と、ノード上で動作するアプリケーションプログラムの動作異常です。「ディービーシー・エーピーキーパー」は、広く使用されているApache<sup>(\*)2</sup>やTomcat<sup>(\*)3</sup>等のアプリケーションプログラムの監視機能やメールによる故障発生通知機能を標準機能として実装しています。また、お客様による監視対象アプリケーションプログラムの追加も可能です。

「ディービーシー・エーピーキーパー」はサーバとシステム管理の2種類のソフトウェアコンポーネントで構成され、それぞれRedHatEnterprise 5で動作します。

また、「ディービーシー・エーピーキーパー」を、当社開発の製品でPostgreSQL<sup>(\*)4</sup>やMySQL<sup>(\*)5</sup>の同期型レプリケータ<sup>(\*)6</sup>として動作するミドルウェア「DBMSクラスタリング・ソフトウェアDB/Control(ディービー・コントロール)」<sup>(\*)7</sup>と組み合わせたソリューション「DBC/APKeeper+DB/Control(ディービーシー・エーピーキーパー・プラス・ディービー・コントロール)」は、厳しいTCO<sup>(\*)8</sup>削減と高可

用性の両方が要求される3階層モデル<sup>(\*)9)</sup>のシステム実現のお役に立つソリューションです。具体的には、「ディービー・コントロール」がノード間で高価な共有ストレージを使用せず高可用性データベースシステムを構築し、「ディービーシー・エーピーキーパー」が「ディービー・コントロール」の構築したDB層を含む3層 (Web層、AP層、DB層) 全体のシステムの高可用性を実現します (図3)。

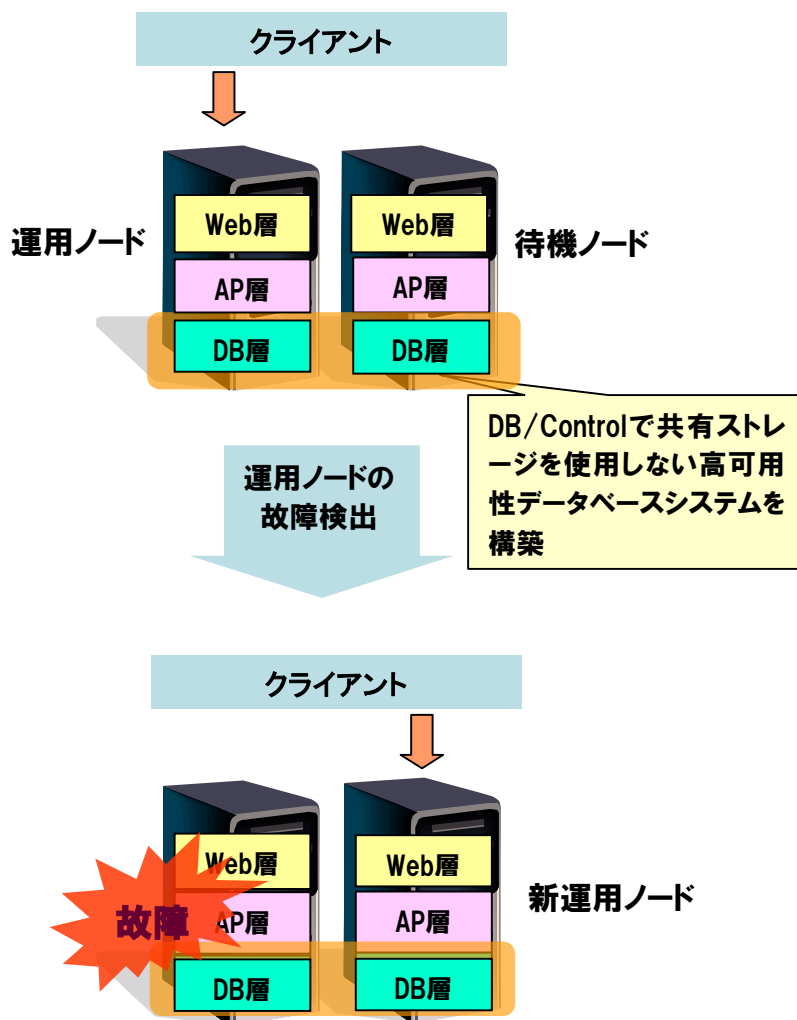


図3 「DBC/APKeeper+DB/Control」ソリューションの適用例

「ディービーシー・エーピーキーパー・プラス・ディービー・コントロール」のソリューションは、既存の全国ネットワークの運用管理システム等に導入が決定しています。

【主な特長】

- ・ 高可用性を実現するシステムの構成として、2ノード以上のN台のノード構成で1台運用/N-1台予備の構成や、N台運用の構成を実現。運用中のノードの増設、減設も可能です。
- ・ 標準アプリケーションプログラムの監視や、故障検出時のメール通知を標準機能として実装。
- ・ お客様で、標準監視対象アプリケーションの監視条件のカスタマイズ追加や、新規アプリケーションプログラムの追加が自由に実施できます。
- ・ Web ブラウザGUI でノード操作や監視対象のアプリケーション制御が可能です。
- ・ 当社製品「DBMSクラスタリング・ソフトウェアDB/Control(ディービー・コントロール)」と組み合

わせて、高可用性が要求される3階層モデルのシステムを低価格で実現。

※DBC/APKeeper の詳細は、当社ホームページ(<http://www.dacc.jp>)をご覧ください。

「ディービーシー・エーピーキーパー」のライセンス価格は96万円(2ノード、標準アプリケーションプログラム監視機能、システム管理ツール含む)から。「ディービーシー・エーピーキーパー・プラス・ディービー・コントロール」ソリューションのライセンス価格は140万円(2ノードの「ディービーシー・エーピーキーパー」ライセンス価格96万円と「ディービー・コントロール」ライセンス価格80万円の合算価格から割引の価格です)から。当社で販売いたします。

#### 【データアクセス株式会社について】

データアクセス株式会社(資本金1,000 万円)は、DBMS クラスタリング・ソフトウェアDB/Control や高可用性を実現するソフトウェアDBC/APkeeper等のパッケージソフトウェアの開発・販売と、ネットワークビジネスコンサルティング事業、受託システム開発事業を展開しています。

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-47-3 「17山京ビル」8 階

TEL (03)6802-5327

FAX (03)6802-5328

#### \*1 高可用性(High Availability)

稼働率(システム故障が生じるまでの平均時間(MTBF)とシステム故障が生じてから復旧までの平均所要時間(MTTR)の和に対するMTBFの割合)が高いコンピュータシステムのこと。ダウンを起りにくくし、またダウンタイムを最小化することが要求される。

#### \*2 Apache

フリーソフトとして無償で公開されているWebサーバソフトウェアのひとつ。

#### \*3 Tomcat

Jakartaプロジェクトのサブプロジェクトとして開発されているオープンソースのソフトウェアで、Javaサーブレット・JSPを処理するアプリケーションサーバ。

#### \*4 PostgreSQL(ポストグレエスキューエルまたはポストGRES)

カリフォルニア大学バークレー校で開発された POSTGRES をベースにしたオブジェクトリレーショナルデータベース管理システム(ORDBMS)。オープン・ソース・ソフトウェア。

#### \*5 MySQL(マイエスキューエル)

MySQL とは、1995 年にフィンランドのMichael Widenius によって開発されたリレーショナルデータベースを管理するソフトウェアの名称。オープン・ソース・ソフトウェア。高速性と堅牢性に定評がある。

#### \*6 同期型レプリケータ(Synchronized Replicator)

レプリケータとは複数のデータベースノード上でデータの複製を行うソフトウェアで、同期型レプリケータとは、ひとつのノードが受付けたデータベース更新要求の要求元への応答を、全データベースノードでその更新要求の処理が終了するまで待ち合わせる方式のレプリケータ。

\*7 DBMSクラスタリング・ソフトウェアDB/Control

(ディービーエムエス・クラスタリング・ソフトウェア・ディービーコントロール)

当社が開発した、MySQLとPostgreSQLの同期型レプリケータ。3階層モデルにおけるDB層をフロントエンド、バックエンドの2階層に分け、MySQLやPostgreSQL を使用してデータベース検索要求を高速に処理する負荷分散型データベースシステムを構築するソフトウェア。DB/Controlによって、MySQLやPostgreSQLを用いて、高い拡張性と高い耐故障性・サービス無中断を実現するデータベースシステムを低コストで構築、運用することが可能となります。

\*8 TCO (Total Cost of Ownership)

コンピュータシステムの導入、維持・管理などにかかる費用の総額。

\*9 3階層モデル (three tier model) 別名:3 ティア・モデル

主としてインターネット、ビジネスにおけるサーバ・システム構築法の1 種で、サーバを用途や稼働させるアプリケーションで分類し、3 階層に分けてモデル化したもの。Web 層、AP(アプリケーション)層、DB(データベース)層の3 階層に分けることで、システム全体の拡張性を高めることが可能となる。

※記載されているその他全ての製品名は各社の商標です。

■ 本件お問い合わせ先

・データアクセス株式会社

代表取締役 香西省治(こうさい しょうじ)

03-6802-5327

E-mail [dbcapkeeper@dacc.jp](mailto:dbcapkeeper@dacc.jp)

URL <http://www.dacc.jp>